

Sapeet、地方銀行向けAXソリューションを提供開始 ～「融資提案型」から「経営課題解決型」へ。地銀の法人営業変革を支援～

株式会社Sapeet(本社:東京都港区、代表取締役社長:築山 英治、以下「Sapeet」)は、地方銀行向けのAX(AI Transformation)ソリューションの提供を開始します。預金・融資提案等の資金支援を中心とした従来の営業から、金融・非金融を横断した支援を通じて、地域企業の本質的な経営課題解決を担う法人営業組織への転換を支援します。



提供開始の背景:地方銀行が直面する抜本的な営業スタイルの転換の必要性
現在、地方銀行は、「地域企業が抱える課題の複雑化」と「金融業界における競争激化」という2つの大きな変化に直面しています。

- 地域企業が抱える経営課題の多様化
人口減少による市場縮小、慢性的な人材不足、原材料・エネルギー価格の高騰、後継者不在による事業承継問題、DX・AI活用の遅れなど、地方企業を取り巻く経営環境は年々厳しさを増しており、多くの企業が複雑かつ困難な課題への対応を迫られています。
- 地方銀行を取り巻く競争環境の激化
大手通信キャリアやBaaS事業者など、異業種から金融事業への参入が進んでおり、企業の資金調達手段が多様化する中、預金・融資を軸とした従来型の顧客リレーションだけでは、競争優位の維持が難しい局面に入っています。

このような背景から、地方銀行は従来の融資提案にとどまらず、企業の事業や経営課題を深く理解し、金融・非金融を問わない幅広い支援を通じて顧客企業の持続的な成長を支えることが求められています。しかし、こうした経営課題解決型の営業へと転換を図るなかで、多くの現場が構造的な壁に突き当たっています。

これまでSapeetが、数多の地方銀行を支援する中で見てきた共通の課題は、深刻化する人手不足とスキルの継承断絶です。現在、多くの銀行において、事務業務のDX化で捻出した人員を営業へとシフトさせる動きが高まっています。その一方で、育成のリソース不足や、ベテラン行員のナレッジのブラックボックス化という課題が露呈しています。トップ行員の交渉術や顧客理解の着眼点は、個人のセンスとして片付けられ、組織の資産として共有される仕組みが整っていません。

こうした状況を受け、Sapeetは地方銀行の法人営業変革を推進すべく、本AXソリューションの提供を開始します。

Sapeetの「地方銀行向けAXソリューション」について

多くの地方銀行でAI導入が進む一方、その活用は事務や審査といったバックオフィス業務の効率化にとどまっています。限られたリソースで収益機会を最大化するためには、収益に直結するコア業務である「法人営業領域」にAIを組み込むことが重要です。

＜本ソリューションの特長＞

本ソリューションは、断片的なツールの提供ではなく、地方銀行の法人営業プロセス(商談準備、稟議・案件相談、ナレッジ共有など)をトータルで高度化する基盤を構築します。

- 地銀に点在するナレッジを統合し、AI活用の基盤となる「Agent Data Platform (ADP)」を構築
行内に蓄積された構造化・非構造化データや、ベテラン行員が持つ融資判断ノウハウ、事業性評価、顧客理解といった暗黙知を解析。法人営業における成功パターンや判断文脈を抽出・体系化し、AIエージェントが高精度な判断・提案を行うためのデータ基盤「Agent Data Platform (ADP)」を構築します。
- 営業プロセスに最適化されたAIエージェントによる業務支援
商談準備から課題ヒアリング、案件整理に至る法人営業の各プロセスに、ADPと連携したAIエージェントを組み込みます。行員は通常の営業活動を行う中で、顧客の潜在課題に対する仮説や、確認すべき論点などの具体的な示唆をAIエージェントから得ることができます。これにより、経営課題解決に向けた提案精度と意思決定スピードを高度化します。
- 自律的な学習サイクルによる、再現性の高い営業組織へ
日々の営業活動から得られる新たな知見は、ADPへ自動的にフィードバックされAIと組織全体の提案精度を継続的に向上させます。異業種の金融参入や顧客ニーズの多様化が進む中でも、継続的に顧客理解と提案力を高度化できる営業体制を構築します。

【6月17日(水)開催】「地方銀行向けAXソリューション」ウェビナー

地方銀行向け
AXソリューション
説明会

株式会社 Sapeet
AIコンサルタント
榎田 直記

地方銀行向けAXソリューションの詳細に加え、これからの地方銀行に求められる役割、他行の取り組み事例や最新トレンドを踏まえたAI活用の成功の鍵についてお話しします。

2026.06.17水 12:00 - 13:00 オンライン開催

資料サンプル

特典 本セミナーにご参加のうえアンケートにご回答いただいた方へ、講義資料をプレゼント！※内容の一部変更となる可能性があります。

本サービスの提供開始に伴い、説明会を開催します。本ソリューションの詳細に加え、これからの地方銀行に求められる役割、他行の取り組み事例や最新トレンドを踏まえたAI活用の成功の鍵についてお話しします。Q&Aセッションも設けておりますので、現場の悩みや導入のハードルについてもぜひご相談ください。

- 日時 : 2026年6月17日(水) 12:00～13:00 ※2026年6月24日(水)アーカイブ配信
- 形式 : オンライン (Zoom)
- 対象 : 地方銀行の経営企画、DX推進、法人営業推進部門の責任者・ご担当者様
- 内容 : 「地方銀行の経営アジェンダを踏まえた、法人営業AI活用の可能性」
・地方銀行を取り巻く外部環境 / 求められる役割
・他行の事例を交えた地方銀行におけるAI活用トレンド / AI定着の鍵
・「地方銀行向けAXソリューション」のご説明
- 登壇者 : Sapeet AIコンサルタント 榎田直記
- 予約フォーム: <https://solution.sapeet.com/news/20260526/>
- 申し込み〆切: 6月16日(火) 23:59まで
- SAPEET AX Solutionとは

企業ごとの課題や業務構造に合わせて、事業成果に直結する本質価値を特定しAIでモデル化することで、組織全体で運用可能な仕組みとして設計・構築するプロフェッショナルサービスです。

「企業独自のナレッジが暗黙知化している」「提案品質や意思決定が属人化している」といった課題に対し、表層的ではない、真に解決すべき課題まで突き詰めた再設計を行うことで、持続的な競争優位につながるソリューションを提供します。

株式会社Sapeetについて

Sapeetは、AIで企業独自のベテラン知見を解析し、競争優位性につながるコア業務の価値を増幅・拡張するExpert AI事業を展開する東京大学発ベンチャーです。コミュニケーションAIや身体分析AIを使いやすいシステムとして提供し、企業のAI×人間の協業体制構築を支援します。

会社名 : 株式会社Sapeet
所在地 : 東京都港区芝五丁目13番18号 いちご三田ビル8階
代表者 : 代表取締役社長 築山 英治
上場市場 : 東京証券取引所 グロース(証券コード:269A)
URL : <https://sapeet.com/>

当社ではIR情報のメール配信を行っています。ご希望の方は下記よりご登録ください。

<https://sapeet.com/ir/newsletter>